

子 民 家 工 卜 コ □

近藤 隆二郎



子民家

e t o k o r o
エ ト コ □

自己紹介...知識ベース

【専攻】 環境社会計画, 環境文化, 市民参画デザイン

【所属学会】 (社) 土木学会, (社) 日本都市計画学会, (社) 日本造園学会, 環境社会学会, 社会・経済システム学会, 日本エコミュージウム研究会, 巡礼研究会, 感性工学会等

東京生まれ. 大阪大学大学院、和歌山大学システム工学部を経て、現在は滋賀県立大学環境科学部准教授・工学博士。

環境をめぐる国際的調査、都市研究、イベントの企画などに幅広く携わっている。人間社会と環境の絡み合いに関心があり、写し巡礼地・モヘンジョダロ・インド都市巡礼・インカ水遺跡・沐浴空間・熊野古道・River Museum・蛇伝説・エコビレッジなどについて調査研究を進めている。

工学⇒+民俗学⇒+考古学⇒+社会学⇒+実践学⇒??

自己紹介...カラダベース

【専攻】 デスクワーク, 日常的自転車, 巡礼, 絵描, 旅好き, リサイクルショップめぐり...

【履歴】 神道家系, 剣道, インド井戸掘り, ダイビング, 九輪の台地, 写し巡礼制覇中, インド巡礼, モエンジョダロ, マチュピチュ, 熊野古道, 修験道, 滝行, ハワイ巡礼, 顔出し看板, Auroville, 早朝畑作業, ボディカウンセリング, 胎内めぐり, まっくらカフェ, 桶風呂, ビワイチサイクリング, DID, ...

【食歴】 B級グルメ, インド食堂OK, カレー好き, 通風, ナチュラルハイジーン, マクロビティック, ワイン, 昼食抜き, 低糖質食事



五

感

感

sense

環

境

五環生活とあなたが出会う本です



観

eco-tourism

環

living

簡

simple-life

ご かんほん

歡

fraternization

生

五

環

活

五環生活 = からだ×つながり×なりわい

設立趣旨

環境に配慮した「本物の」暮らしの作法とは、決して画一的なものではないと考えます。私たち人間が暮らしてきた生活文化にひそむ多種多様な環境との関わり合いを重視し、あらためて見直していくことが大切ではないでしょうか。このような取り組みを楽しみながら学び、実験し、共有していくことで、環境の世紀における暮らし方の作法を学びあうプラットフォームづくりに取り組んでいきたいと私たちは考えます。

五環生活のミッション

- ① 「五感」「環境」「暮らし」をコンセプトとして、環境との関わりを持つさまざまなライフスタイルを楽しみながら体験するとともに社会に定着させていく
- ② 情報の交流の場を提供し、実社会の中で実践する機会を提供することで、自らの意志と行動で社会的価値を創造できる次代を担う人材の育成を行う
- ③ 活動を通して、環境に配慮した生活文化作りに寄与する



五環生活 = からだ × つながり × なりわい

設立趣旨

環境に配慮した「本物の」暮らしの作法とは、決して画一的なものではないと考えます。私たち人間が暮らしてきた生活文化にひそむ多種多様な環境との関わりあいを重視し、あらためて見直していくことが大切ではないでしょうか。

このような取り組みを楽しみながら 学び、実験し、共有していくことで、環境の世紀における暮らし方の作法を学びあうプラットフォームづくりに取り組んでいきたいと私たちは考えます。

五環生活のミッション

- ① 「五感」「環境」「暮らし」をコンセプトとして、環境との関わりを持つさまざまなライフスタイルを楽しみながら体験するとともに社会に定着させていく
- ② 情報の交流の場を提供し、実社会の中で実践する機会を提供することで、自らの意志と行動で社会的価値を創造できる次代を担う人材の育成を行う
- ③ 活動を通して、環境に配慮した生活文化作りに寄与する



五環生活＝からだ×つながり×なりわい

ペロタクシー160・175



ペロタクシー173



YAMAHA製自転車
(愛地球博仕様)



ひこねリキシャ



ひこねリキシャ2



ながはまりキシャ



手引きリキシャ



カンボジアシクロ



VELO TAXI
HIKONE Partner



こんなことをしています。

人と環境に優しい自転車タクシーを彦根、イベント会場で運行しています。ドイツ製のペロタクシーや彦根の町並みに合うように作ったリキシャで、観光客・地域の方・ゆるキャラをお運びしています。人が人を運ぶというシンプルな仕事の中に、豊かでほっこりとするコミュニケーションの場が生まれています。

こんなことをお手伝いします。

- ① お客様をのせ、街を案内します(彦根)
- ② 体の不自由な方の移動をお手伝いします(彦根)
- ③ 車体広告やチラシにて、あなたの会社や商店のPRをします
- ④ 自転車タクシーを出張させてイベントのお手伝いをします(地域や会社、商業施設にてイベント運行、パレードなど)
- ⑤ オリジナルの自転車タクシー(リキシャ)やリヤカーを制作します



自転車タクシー事業

こんなことをしています。

滋賀がヘルシー&エコロジーな自転車の「輪の国」になることを目指しています。

びわ湖一周サイクリング認定書とステッカーの発行、スポーツバイクのレンタサイクル、サイクリングツアーの実施など、自転車普及のためのさまざまな取り組みを行っています。



びわ湖一周
サイクリング認定書



びわ湖一周
サイクリングステッカー

自転車で湖岸沿いの施設に設置したQRポイント（4箇所以上）をまわり、登録していただくことで、日時データを記録した認定証（びわ湖のヨシガミで作りました）をお送りいたします。



SMART CYCLE(レンタサイクル)

*五環生活事務所で貸し出し

- ・クロスバイク
- ・ロードバイク
- ・タンDEM
- ・リカンベント
- ・サイクルトレイラー



こんなことをお手伝いします。

- 個人・団体でのびわ湖一周サイクリング(ピワイチ)を手伝います
- ピワイチ認定証を発行しています
- レンタサイクルの導入・サポートのお手伝いをします
- 自転車をを使ったイベント企画・コーディネートをします
- 自転車をを使った社員研修・合宿のコーディネートをします



こんなことをしています。

五環カフェはさまざまな人と情報が交わる、交流の場を提供しています。

□まっくらカフェ

まっくらカフェでは目隠しをして食事体験をしていただくことで、五感を研ぎ澄まし、食・自身のカラダを見つめ直していただきます。

□五環夜話

五環に関するテーマを学び、意見交換する場を提供しています。

□ゴワカワン(貸しスペース)

五環生活事務所をワークショップ・映画上映会・ライブなどでお使いいただけます。

□五環ワークショップ企画・実施

未来予想絵図作成WS・五感を使ったWSなどを企画・実施いたします。

□キャンドルバンク

寺院の残燭を再利用して作った、環境にやさしいキャンドルを製作・販売しています。



こんなことをお手伝いします。

- あなたのお家、ご希望の場所出張まっくらカフェを行います
- 五環事務所を使ったイベント企画・コーディネートをします
- 五環ワークショップの企画・コーディネートをします

m a k k u r a c a f e .



五環カフェ／ワークショップ事業

五環生活のビジョン

地域が抱える問題解決のために、持続可能なライフスタイルを提案します。
最終的に地元住民の利益となる事業や作業に、地元有志のボランティア参加を求め、そこにやりがいのある仕事を作り出します。
(福祉・農業・食・住宅・環境などの分野を想定)
結果として地域のつながりを再生する事業を推進します。

具体的には・・・

- 1) 地域の中ではゆっくりと移動する仕組み作り (歩き・自転車・公共交通機関との連携)
- 2) 地域のよさを移動しながら楽しむツアーの実施 (ウォーキングやサイクリングや体験)
- 3) 自分で作った食材をまちの食堂やカフェで加工し販売する。一緒に食材も販売する。
- 4) 環境に優しい住宅をみんなで助けあいながら作る互助会制度
- 5) 持続可能な暮らしの作法を教えるワークショップの実施

など、サービスを作る側も受ける側も、関わることで具体的にその後の豊かな暮らしがイメージできる事業を展開します。

地域で、NPOと地元住民が協働で、
楽しみながら持続可能なライフスタイルを再生します。
失われつつある、人と地域や人と自然とのつながりを再興し、
幸福度の高いコミュニティを創出します。



「五環生活の未来予想絵図」
五環生活のビジョンを絵にしたもの

ビジョン・ムラビト制度

視察

自治体・企業・個人での視察をお受けしています。
講演＋事務所見学＋自転車タクシー試乗など2～3時間のプランを設定できます。

講演

自治体・企業・個人での講演をお受けしています。
五環生活の事業内容の講演を行います。講演内容・場所・講演担当者についてはご相談に応じます。

会員制度

五環生活を支えてくださる会員を募集しています。
五環生活の活動はみなさまの想いと寄付、会員の会費によって支えられています。
活動の目的に賛同して下さる個人・団体のみならず、どなたでも会員になれます。
会員になって五環生活の仲間になりませんか。

正会員 : 10,000円
賛助会員 : 団体5,000円 個人3,000円

*会員特典:五環生活のイベント情報、関連団体のイベント情報のご案内
各イベントへ会員価格でご参加

ムラビト(ボランティアスタッフ)募集

五環生活では、自らの意思と行動で、地域で生きていこうとする人びとと共に様々なプロジェクトを行っています。それぞれ、思いをもった人びとが集まり、情報交換し、議論し、共に学び、また、実際に活動する「場」(プラットフォーム)を提供します。

こんな人にオススメです

- ・農業や林業など自然と身近な仕事に関心がある人
- ・昔ながらの丁寧な暮らしに関心がある人
- ・地域を元気にするための活動をしたい人
- ・カラダの感覚や感性を大切にしたい人
- ・環境に関わる取り組みの現場を経験してみたい人
- ・ボランティアやNPO活動に興味がある人
- ・自分の「好き」や「特技」を活かした仕事をしたい人
- ・将来、事業を起こしたい人

五環生活ではあなたと想いを共有し、やりたいことをカタチにするお手伝いをしたいです。
お気軽にお問い合わせください。



視察／講演／会員制度

India Work Camp



インドにて:「システム」から「個」へ

- システム批判
- 水俣病の言葉より
- 「構造」から「個」へ
- 「ものがたり」 「シナリオ」へ

● 杜撰

- Aurovilleにおいて

『国』とは何だったのか

「そしてチツソとは何なんだ、私が闘っている相手は何なんだということ
がわからなくなつて、狂つて狂つて考
えていった先に気付いたのが、**巨大な**
『システム社会』でした。^中略^

『国』とは何だったのか。私たちは何
を『国』といつてきたのか。『国に責
任がある』といいながら、実はそこに
あつたのは、『国』という主体が見え
ない。**主体の存在しない**『システム社
会』じゃなかったのか。^中略^

私は今、水俣病患者として水俣病を
語っているわけでもなくて、水俣病患
者として生きていくわけでもありませ
ん。私の願いは、**人として生きたい、**
一人の『個』に帰りたいというこの一
点だけです。」

緒方正人「魂のゆくえ」より

Auroville創始者Mother: “組織化してはいけない”

「**“Don't try to organize, don't try to organize, you're going to fossilize the thing before it's begun.”** I wanted it to grow spontaneously like that, with all the unforeseen.」 (Auroville ,?:52)

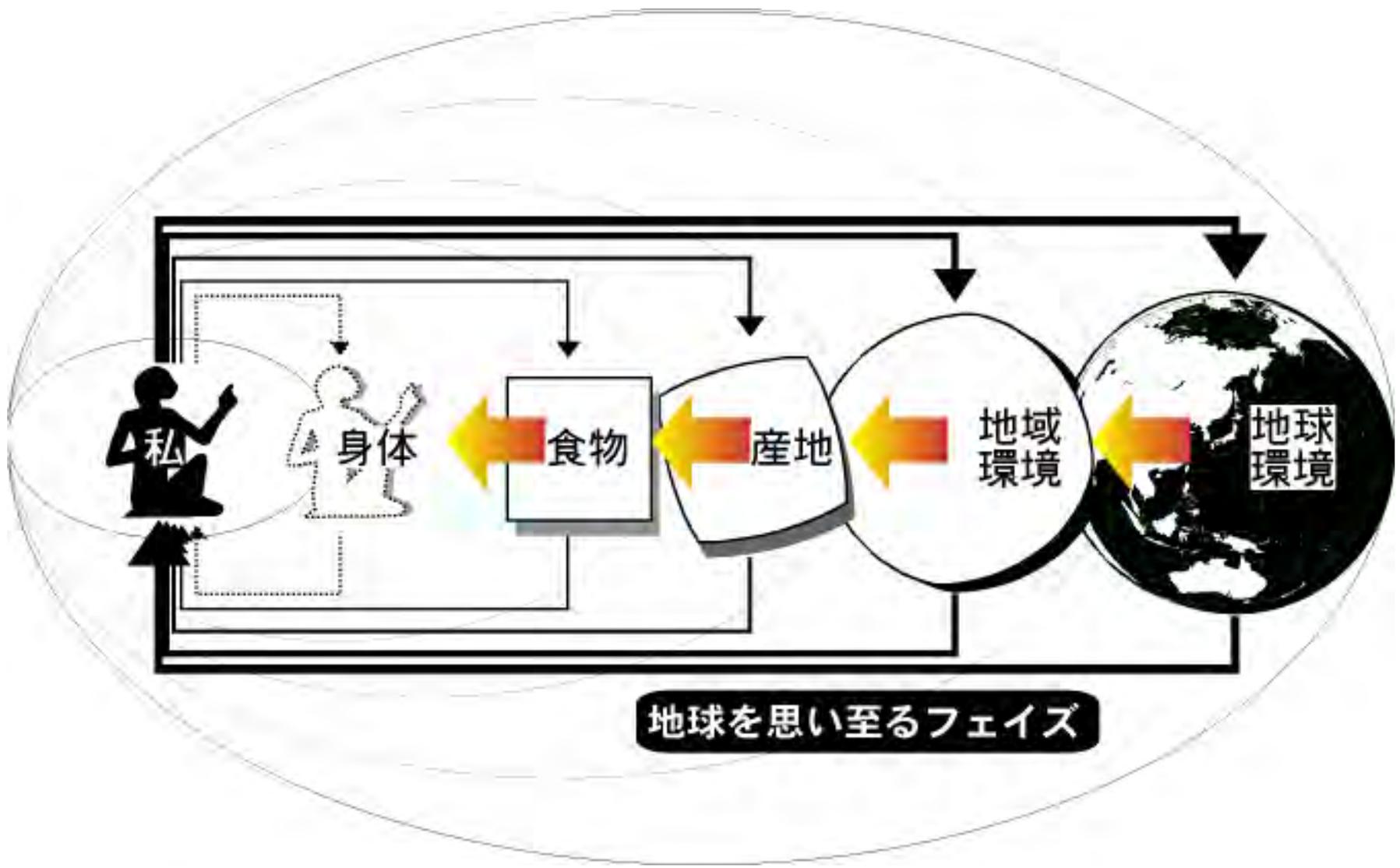
「When the body is subject to rules, even if they are wide and comprehensive, it becomes **a slave to these rules**, and its possibilities are limited by these rules.」 (Auroville ,?:58)

組織化／システム化はなるべく避けるべきという言葉を残している。人という個人を重視しないと組織の奴隷になるとしている。制度をつくってしまうと、人間は制度に使われるようになるという指摘である。

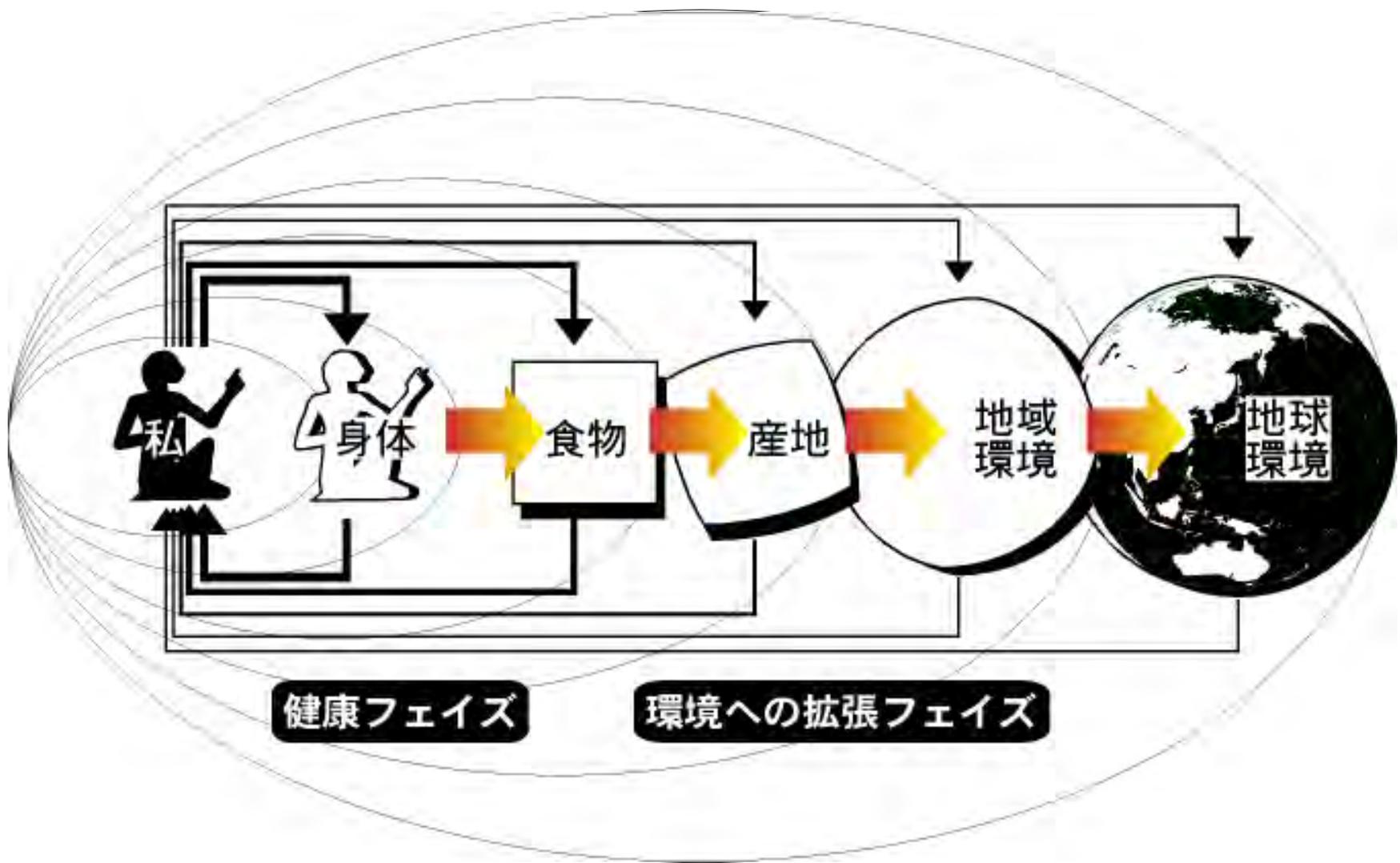
熊野にて:「知識」から「カラダ」へ

- 五感
- 自転車
- 高野山調査での地元の言葉

「地球にやさしい」モデル



「身体にやさしい」モデル



「穀物菜食は、はじめは健康目的であったが、ずっと続けていく中で健康とか安全な生活という事だけでなく、その人のライフスタイル、物の価値観、そして、生きるという事で深い関わりがあるものと分かってきました。奥の深いものです。食が正しくなれば、判断力が冴え意欲的になってきます。」
(40代・女性)

「自分の場合、地球環境を考えてというよりも、自分の身心の向上の為に穀物菜食と半断食を続けています。まず身体が健康になり、精神が健康になり、感性が磨かれていく。おのずと悪い物や不自然なものには触れたくなくなり、美しい物や自然な物をいつのまにか欲し、選んでいる。結局はこんな一人一人の小さな変化が、大きな変化につながるのでしょうか。」
(30代・女性)

「蒼玄流の指導を受けてから7年間医療費が0です。半断食をする度に体質が改善され、又食が精神にも影響することも体験してみると良く分かります。この食事を通してのシンプルな生き方、考え方で暮らせる喜びを感じています。そしてこの生き方こそが地球に優しい生き方に通じると思います。まわりの人に自分の体験を伝え、食への意識を持ってほしいと思います。」
(50代・女性)

子 民 家 エ ト コ ロ



子民家

e t o k o r o
エ ト コ ロ

築七〇年の駅前古民家が、
駐車場になるために
つぶされそうになっていた。

そこで、

唯一昔ながらの能登川の界隈を残す
ために、

古民家×子どもの

プロジェクトがはじまった・・・

- 2010年06月07日** 紹紹の家にて開催北川陽子と近藤隆二郎が隣家について雑談
- 2010年06月12日 近藤家が「紹紹の隣」を河島正行に案内されて見学 居住意向
- 2010年06月14日 河島正行 オーナー河崎さんと調整開始
- 2010年06月17日 近藤隆二郎 離れと母屋2階を居住スペースにする案 空中通路
- 2010年06月26日 大和田絹代 北川陽子 河島正行 近藤隆二郎 現場うちあわせ
- 2010年07月 河島正行 図面業者等手配 回収作業開始 近藤家転居時期9月決定
- 2010年08月08日** 近藤隆二郎 オーナー河崎さんと賃貸契約
- 2010年08月25日 「紹紹の隣」会議井戸掘り開始へ
- 2010年08月 河島正行 改修作業継続
- 2010年09月13日 「紹紹の隣」会議井戸完成 47m!
- 2010年09月23日** 近藤家引越
- 2010年10月08日 「紹紹の隣」会議
- 2010年11月 河島正行 庭整備
- 2010年11月08日 「紹紹の隣」会議
- 2010年12月3-5日 えびす講にてアトリエオクハシ展覧会 野菜スープなど 人形劇
- 2010年12月10日 「紹紹の隣」会議
- 2010年12月15日** 平成22年度地域商業活性化事業に申請!
- 2010年12月22日 平成22年度地域商業活性化事業ヒアリング

etokoro 工事前 玄関外部



A photograph of a traditional Japanese wooden building. The building features a prominent lattice window (kōshi) made of dark wood. To the left, there is a wooden fence made of vertical slats. The building has a dark wooden roof and is surrounded by lush green foliage. The scene is captured in bright daylight, with shadows cast on the ground.

etokoro工事前
アプローチ庭への
入り口

etokoro 工事前 応接



etokoro 工事前 食堂台所



etokoro工事前 前庭



etokoro工事前 蔵の床



etokoro 工事中 玄関



etokoro工事中 厨房



etokoro工事中 桶風呂



etokoro工事中 蔵



etokoro工事中 前庭



etokoro 王事中 屋根





3本目の井戸掘り

- 2010年12月 「紹紹の隣」徐々に貸スペースとしても使用されるように
- 2010年12月20日 草刈り
- 2010年12月27日 「紹紹の隣」会議兼忘年会
- 2011年01月11日 「紹紹の隣」会議
- 2011年01月14日** 平成**22**年度地域商業活性化事業採択！
- 2011年01月20日 「紹紹の隣」会議
- 2011年01月 桶風呂設置へ調整
- 2011年01月31日 「紹紹の隣」会議 > 子民家「etokoro」決定！
- 2011年01月 改修、イベント企画、調査企画 怒濤の日々
- 2011年02月 改修、イベント実施、調査実施 怒濤の日々
- 2011年03月 改修、イベント実施、調査実施 怒濤の日々
- ・
- ・
- ・
- 2011年03月24日** 特定非営利活動法人 エトコロ 設立総会

【設立趣旨】

現代は必要以上の物があふれ、ネット社会の氾濫や画一的な学校教育など、子どもたちを取り巻く環境に多くの人が不安を感じているのではないのでしょうか。本来子どもたちは豊かな感性や想像力を持っているはずです。そうした子どもたちの可能性が伸び伸びと発揮できる場づくりが必要です。

子どもの健やかな育ちの中に芸術の力を取り入れることで、本物を体験すること、五感を育むこと、感動することのきっかけをつくっていきたいと思います。「子ども」をキーワードに置きながらも、親をはじめ子育てに関わる全ての人びとや、それを支える地域の人びとがいきいきと活動できる拠点づくりを進めていきます。

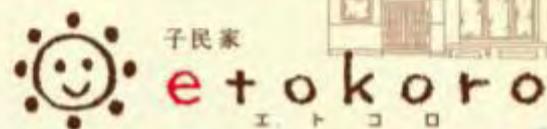
そのために、絵（芸術）を通して子どもを育むという意味合いの「絵と子」、そして地域のコミュニティの場としての「良いところ」＝「えーところ」という思いを込めて、特定非営利活動法人 エトコロを設立します。

エトコロ／コアメンバー

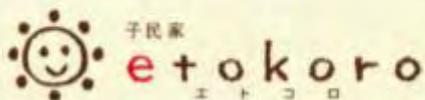
河島正行	(株)創作舎	代表・改築・空間
善住愼一	やおとう	商店街・カフェ
奥橋和則	アトリエオクハシ	アート教室
大和田絹代	東近江商工会	会計・商店街
北川陽子	ファブリカ村	親子教室・巻き込み
近藤隆二郎	滋賀県立大・五環生活	企画・学生カフェ
高田友美	滋賀大・五環生活	広報・巻き込み
藤居正博	藤居歯科医院	監事・地元
中島みちる	楽育のたね	親子教室
池本祐子	河川レンジャー	親子教室・ブックカフェ
近藤陽子	カラフルキッズのとがわ	管理



アクセス



さまざまな人がまじり合う
“えーところ”



521-1224 滋賀県東近江市林町2-1
BLOG:<http://etokoro.shiga-saku.net/>

お問い合わせ

☎ 090-8938-4501 (担当 北川)

✉ etokoro2011@gmail.com



NPO 法人 エトコロ



etokoro 利用案内

子民家etokoroは子どものためのイベント・教室をはじめ、地域でがんばる人を応援します。カフェやギャラリーなど、自分のできることを表現してみませんか？

- 📺 1dayカフェ
- 🎬 上映会
- 🎵 音楽イベント
- 🖼️ 作品展
- 👉 あそび場
- ✂️ 教室
- 🎤 セミナー …etc



etokoro 料金表

部室名	使用時間		
	1:00-12:00	13:00-19:00	9:00-17:00
エコロ	3,000	5,000	5,000
蔵	2,000	3,000	3,000
総結	2,000	3,000	3,000

- (1) 厨房を利用の場合はいずれの時間帯も1,000円を加算
 - (2) 蔵での飲食は原則禁止
 - (3) 冷暖房使用の場合は、定額の30%増
 - (4) 物品等の常設委託販売については、販売手数料20%
 - (5) 販売を伴う使用の場合は、別途販売歩合20%
 - (6) 1時間単位の使用の場合は1時間につき1,000円
- *活動内容によっては暖房をお断りする場合がありますので、事前にご相談ください。

1dayカフェとして

能登川商店街を元気づけようという目的からスタートしたプロジェクト「ラルレトロ」、etokoroを利用して1dayカフェを実施しています。昭和な雰囲気の中で、人と人のつながりを作り出すことを目的に、滋賀県立大学生が中心になって定期的に行われています。



etokoro 室内図



③ お料理教室・カフェ

広々としたP型の厨房では親子で料理教室に挑戦！ 1dayカフェの方にも貸し出しています。



④ ワークショップ

お絵描き教室や染の体験、キャンドルづくりなど、様々な教室が開催されます。作家さんが指導してくれます。

セミナー会場として

こどもの教育について考えるセミナーや五感を活かすセミナーなど、勉強会の会場としても利用されています。講演の後に、参加者の皆さんで輪になってディスカッションしたり、厨房を利用して、お食事付きの交流会などにも使っていただけます。



① 野菜収穫

夏の畑で育てた野菜を親子で収穫、地域の方に指導してもらいます。サツマイモ、イチゴやタマネギも植えています。



② 総結 (ギャラリー)

こっそり地下で集まっているお隣の「総結」ではアーティストの作品展の展示などが行われます。



⑤ みんなで学ぼう！

さまざまなテーマについてのセミナーや講演会が行われます。こどもも大人も、みんな一緒に学びましょう！



⑥ まっくらヨガ・上映会

蔵の中ではヨガ・上映会などが行われます。いつもより少し五感を研ぎ澄ませるひとときを過ごしましょう。